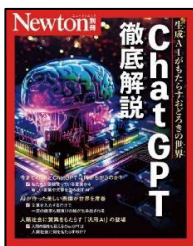




12月新着本案内

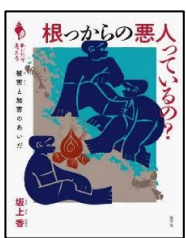
2023年12月号
瀬木学園図書館



『ChatGPT徹底解説』
ChatGPTの徹底解説本です。新しいAIがどのような技術に支えられ、発展してきたのかが分かります。ChatGPTに乗り遅れた人にもおすすめです。(007.13/チ)



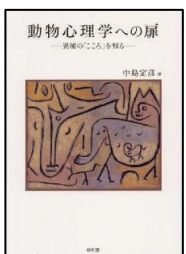
『母性の科学』アビゲイル・タッカー著
母になると、脳が変わり、性格が変わり、行動が変わる…その神秘と驚異を、最新のサイエンスが解き明かしてくれます。なぜ、心身に大きな変化が起こるのか?(143.5/タ)



『根っからの悪人っているの?』坂上香著
加害者が被害者を、被害者が加害者を「わかる」ことはできるのか。元受刑者や犯罪被害の当事者をゲストに迎え、10代の若者が語り合います。(368.6/Sa28)



『栄養教諭：専門教科』
教員採用試験必携の問題集です。基礎から実践へ段階的に得点力をつけて、合格レベルまでステップアップできます。※進路・就職・資格コーナーに置いています。(373.7/ト)



●『動物心理学への扉』中島定彦著
動物心理学とは動物の心を探る科学です。さまざまな知見を、初学者向けに解説しています。「心とは何か」という大きな問いに向かっています。(481.78/N34)



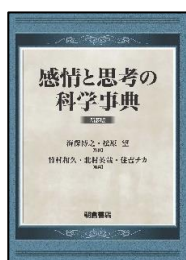
『わかる公衆衛生学・たのしい公衆衛生学』丸井英二編
①世界の健康格差、②病気の原因とその探求方法、③健康でいられる環境と社会の作り方、この3つで構成されています。(498/マ)



『グリム童話の料理帳』ロバート・トゥズリー・アンダーソン著
グリム童話の世界を楽しむためのレシピ集です。『赤ずきん』のソーセージ、『白雪姫』のクッキーなどワクワクします。(596.23/ア)



『言語の本質』今井むつみ、秋田喜美著
なぜ人はことばを持つのか、子どもはいかにことばを覚えるのか…認知科学者と言語学者が、言語の誕生と進化を紐解き、人の根源に迫ります。(801/イ)



●『感情と思考の科学事典』
竹村和久ほか編集
心の領域では「感情」と「思考」は相対立するものとして扱います。この二つを多分野にわたるキーワードで解説!(141.6/Ta63)



●『大学生のための法的思考入門』
柳澤武ほか著
憲法・民法・刑法・労働法など、さまざまなトピックから法的思考を養う本です。知識だけでなく、面白さも体験できます。(321/Y53)



●『ゲームと不登校』守矢俊一著
不登校の子どもは、ずっとゲームをしている。ならば、そのゲームから、その子の性格や考え方を推測し、不登校の回復につなげようと著者は考えました。(371.42/Mo72)



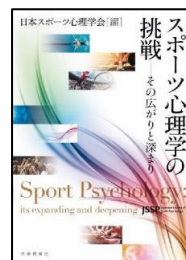
『現場で役立つ保育実技』岡野聡子編著
子どもの思考力や表現力を伸ばすために用いられるのが保育実技です。各専門分野の先生が紹介する取り入れてほしい実技が、たくさん載っています。(376.1/オ)



『イラストでまなぶ薬理学』田中越郎著
イラストが豊富で、気軽に楽しく学べる薬理学の入門書です。基本的事項から薬のメカニズム、臨床につながる知識まで網羅されています。(491.5/タ)



『これだけは知っておきたい!「食品成分表」と「栄養計算」のきほん』渡邊智子著
調理形態によって栄養計算は変わります。食品を正しく選んで、正確に栄養計算ができるように導いてくれる本です。(498.51/ワ)



●『スポーツ心理学の挑戦』
日本スポーツ心理学会編
社会心理学、健康、運動学習、心理サポートの4つからスポーツ心理学を考えます。最新研究なども載っています。(780.14/N77)



●『一生使える「文章の基本」』木山泰嗣著
読む人を悩ませる文章を書いていませんか?メール、報告書、プレゼンなどあらゆるシーンで役に立つ、誤解されない文章の作成方法が載っています。(816/Ki84)

書名の前に●がついている本は分館に置いています。(●がない本は本館に置いています。)